

防犯意識向上呼び掛け

大垣署

い年末年始に入るが、地域の安全確保の力になった」と話した。

(柴田洋希)

大垣署の年末の地域安全・交通安全特別警戒として2日、一日警察官によるパトロールの出発式と啓発活動があり、地域の安全に向け意識を高めた。

一日警察官には管内の金融機関の女性職員が委嘱された。大垣共立銀行の坂真里奈さん、大垣西濃信用金庫の堀優佳さん、十六銀行の山本実歩さん、西美濃農業協同組合の金丸侑志帆さん、ゆうちょ銀行の金子みなみさんが委嘱を受け、加藤雅之署長から委嘱状を受け取った。

出発式には署員や大安地区交通安全協会員ら約70人が出席。加藤署長が「大垣署は年末までしっかり警戒活動を実施したい。署員は自覚をもって治安維持などに努めていただきたい」と

呼び掛けると、パトカーなど12台の車両が順次出発していった。

啓発活動では、一日警察官がJR大垣駅で、二セ電

話詐欺への警戒を呼び掛けるチラシの入ったグッズ300セットを利用者らに手渡した。

坂さんは「イベントの多



啓発グッズを手渡して二セ電話詐欺への警戒などを呼び掛ける一日警察官たち＝JR大垣駅

年末年始の安全守る

西濃3署で
特別警戒出発式